

(別紙4(2))

事業所名:グループホームはる

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 5 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	来年度から義務化のBCP作成がまだ出来ていない。同時に自然災害、感染症時の職員の体制づくり、避難場所の再検討や災害時の物資の確保体制が不十分なところ。	BCPの作成、自然災害、感染症発生時の体制作りと机上訓練などにより職員の意識、対応を共有する。災害時の物資の在庫確保が出来る。	BCP作成できるところから始める。自然災害、感染症発生時の体制を整える。自薦災害、感染症発生時の机上訓練、実動訓練の実施。災害時の物資の在庫確保を行う。	6ヶ月
2	10	運営推進会議の議事録や運営推進会議で提示している写真を家族に発信出来ていない。	運営推進会議の議事録、運営推進会議で提示している写真を家族向けに情報発信を行う。	家族に送付している請求書と一緒に、運営推進会議の議事録や生活の様子の写真を同封し情報発信を行う。	3ヶ月
3	40	入居者と一緒に掃除、洗濯は行っているが、副菜の調理済みを使用しているため、入居者との料理作りをする機会がない。	月に一度でも、入居者と料理作りが出来る機会を作る。	日頃から料理作りに関心のある入居者の方のケアプランに導入し、スタッフ2名入居者2名位からできることを月に一度実施していく。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。